

野菜の生育状況及び価格見通し（平成28年3月）について
 （東京都中央卸売市場における**主産地及び卸売会社からの聞き取り**による）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん及びにんじん)	だいこんは、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したため、生育が前進。 にんじんは、12～1月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したため、大型傾向。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	はくさい及びキャベツは、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したため、生育が前進。 ほうれんそう及びねぎの生育は平年並み。 関東産のレタスの生育は平年並み。東海産は、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したため、生育が前進し、平年よりも早く収穫終期を迎えつつある。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	生育は平年並み。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも及びたまねぎ)	九州産のばれいしょは、12月の降雨による病害の発生や、1月下旬の降雪等に伴う茎葉の損傷により、小玉傾向。 さといもは、貯蔵ものみの出荷期間。 東海産のたまねぎの生育は平年並み。

（各論）

品 目	主産地 ※（ ）書きは 27年3月の 入荷シェア	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			3月前半	3月後半
だ い こ ん	神奈川(57%) 千葉(35%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月は、<u>関東の産地において、12月上旬以降、気温が平年を上回って推移したことにより、出荷が前進したこと</u>から、<u>出荷数量が平年を上回ったため、価格は平年を下回って推移。</u> ・ 3月は、<u>1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、1月には種したほ場において、出荷が前進し、出荷数量が減少する見込みであるものの、2月には種したほ場においても、出荷が前進の見込みであることから、出荷数量全体では平年並みとなるため、価格は平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並みに回復	平年並みで推移

にんじん	千葉(57%) 徳島(24%)	<ul style="list-style-type: none"> 2月は、<u>関東の産地において、10月上旬以降、気温が平年を上回って推移し、適度な降雨があったことにより、肥大が良好かつ大型傾向となったことから、出荷数量が平年を上回ったため、価格は平年を下回って推移。</u> 3月は、<u>四国の産地において、生育が平年並みであるものの、関東の産地において、12～1月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、引き続き大型傾向であることから、出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。</u> 	安値水準 で推移	安値水準 で推移
はくさい	茨城(55%) 兵庫(23%)	<ul style="list-style-type: none"> 2月は、<u>関東の産地において、12月上旬以降、気温が平年を上回って推移したことにより、出荷が前進したことから、出荷数量が平年を上回ったため、価格は平年を下回って推移。</u> 3月は、<u>関東の産地において、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、1月に定植したほ場において、出荷が前進し、出荷数量が減少する見込みであるものの、2月に定植したほ場においても、出荷が前進する見込みであることから、出荷数量全体では平年並みとなるため、価格は平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み に回復	平年並み で推移
キャベツ	愛知(61%) 千葉(21%) 神奈川(15%)	<ul style="list-style-type: none"> 2月は、<u>東海及び関東の産地において、12月上旬以降、気温が平年を上回って推移したことにより、出荷が前進したことから、出荷数量が平年を上回ったため、価格は平年を下回って推移。</u> 3月前半は、<u>東海の産地において、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、既に収穫時期を迎えているものがほ場に多いことから、出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。</u> 3月後半は、<u>東海の産地において、1月に定植したほ場での残量が減少するものの、後続の関東の産地等において、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、出荷が前進する見込みであることから、出荷数量全体では平年並みとなるため、価格は平年並みに回復する見込み。</u> 	安値水準 で推移	平年並み に回復
ほうれんそう	茨城(33%) 群馬(22%) 埼玉(17%)	<ul style="list-style-type: none"> <u>関東の産地において、生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	千葉(45%) 埼玉(22%)	<ul style="list-style-type: none"> <u>関東の産地において、生育が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み で推移	平年並み で推移

レタス	茨城(41%) 静岡(21%)	<ul style="list-style-type: none"> 2月は、関東の産地において、生育が平年並みであったものの、<u>東海の産地において、12月上旬以降、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、12月以降に定植したほ場において、出荷が前進したため、当該ほ場における残量が減少したこと</u>から、<u>出荷数量が平年を下回ったため、価格は平年を上回って推移。</u> 3月も、関東の産地において、引き続き生育が平年並みであるものの、<u>東海の産地において、1～2月にかけて、気温が概ね平年を上回って推移したことにより、1月以降に定植したほ場において、出荷が前進し、当該ほ場における残量が平年を下回る見込みであること</u>から、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 	高値水準 で推移	高値水準 で推移
きゅうり	群馬(20%) 宮崎(20%) 千葉(17%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東及び九州の産地において、<u>生育が平年並みであること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み で推移	平年並み で推移
なす	高知(59%) 福岡(20%)	<ul style="list-style-type: none"> 四国及び九州の産地において、<u>生育が平年並みであること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	熊本(30%) 栃木(23%) 愛知(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 九州、関東及び東海の産地において、<u>生育が平年並みであること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	茨城(31%) 宮崎(26%) 高知(15%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東、九州及び四国の産地において、<u>生育が平年並みであること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれいしょ	北海道(67%) 鹿児島(31%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産の在庫数量が平年並みであるものの、<u>九州の産地において、12月の降雨による病害の発生や、1月下旬の降雪等に伴う茎葉の損傷により、小玉傾向となったこと</u>等から、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 	高値水準 で推移	高値水準 で推移
さといも	埼玉(42%) 千葉(29%)	<ul style="list-style-type: none"> 本年産は、<u>収量が平年を下回る産地が多く、在庫数量が平年を下回ること</u>から、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> 	高値水準 で推移	高値水準 で推移
たまねぎ	北海道(68%) 静岡(15%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産の在庫数量が平年を上回ることから、<u>出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。</u> 	安値水準 で推移	安値水準 で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。